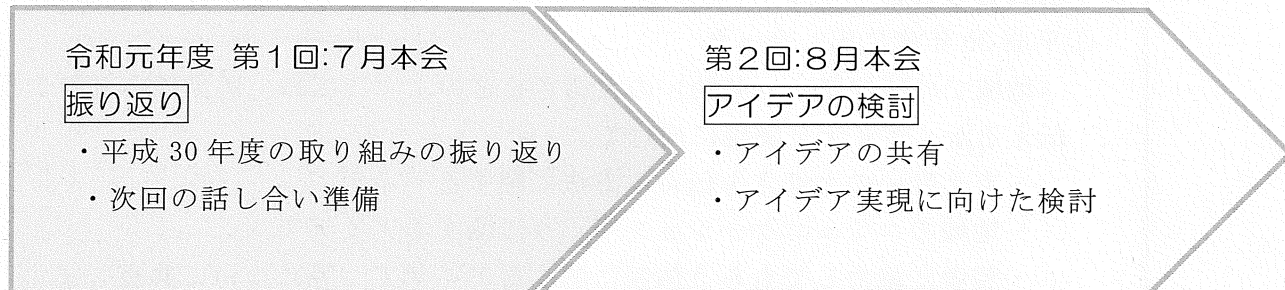


第 1 回 「支え合いの取り組み(降雪時等)の輪を広げるためのアイデア実現に向けて」

1. 課題解決に向けた行程

今ココ!

**2. 第 1 回 振り返り (7月本会)**

(1) 平成 30 年度の取り組みの振り返り

“どうすれば広がる？降雪時の支え合いの取り組みの輪” 加野委員

(資料 3-2)

- ・平成 30 年度の 10 月～12 月の本会で取り組んだ降雪時の支え合いの取り組みの輪を広めるための話し合いについて振り返りを行います。
- ・「地域での助け合い(共助)の大切さをどのように広め、次世代へどのように伝えるか」のアイデア実現に向けて

「支え合いの大切さを伝える方法に関するアイデア」

「地域のコミュニケーションづくりに関するアイデア」

「若者に協力してもらおう体制に関するアイデア」について共有します。

(資料 3-3 参照)

(2) 次回の話し合いの準備

- ・8月本会で行う話し合い(グループワーク)について

3. 第 2 回 アイデアの検討 (8月本会)

テーマ 「地域での助け合い(共助)の大切さをどのように広め、次世代へどのように伝えるか」アイデア実現に向けて

自治協としてこれからどんな取り組みができるか検討し、実施に向けた話し合い(グループワーク)を行います。

話し合い（グループワーク）の概要【全体約70分】

➤ 当日行うこと

①平成30年度に出し合った

「地域での助け合い（共助）の大切さをどのように広め、次世代へどのように伝えるか」アイデア実現に向けて、

- ・ 支え合いの大切さを伝える方法に関するアイデア
- ・ 地域のコミュニケーションづくりに関するアイデア
- ・ 若者に協力してもらおう体制に関するアイデア 等について共有します。

また、関連する新しいアイデアがあれば話し合い、グループで共有します。

②出たアイデアのうち、自治協で実現に向けて取り組んでみたいアイデアを話し合います。

➤ 話し合いのポイント

雪＝毎年降るものではないものに対し、どう備えていくか。

降雪時に支え合える地域は、普段の助け合いや災害時にも支え合える地域という視点で話しあいましょう。

○話し合いの流れ

(1) グループでの話し合い

7人～10人で1グループ×4グループ（地区別）を作り、話し合います。

①アイデアの共有等

②出たアイデアのうち自治協で取り組んでみたいアイデアについて

- ・ 各自、自治協で取り組んでみたいアイデアをフセンに書き出しましょう。
- ・ グループで話しあいましょう。

(2) 話し合いのまとめ

(3) 発表（1グループ3分程度）

8月本会に向けたお願い

当日の話し合いを円滑に進めるために下記について事前に少し考えましょう。

- ・ 30年度に出し合ったアイデアに関連する新しいアイデア
- ・ 自治協で実現に向けて取り組んでみたいアイデア